

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
						13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)
7	8・体育の日	9	10	11	12	13
10:00~12:00 盛運祈願会 どなたでも参加可		13:00~14:30 月例供養会 どなたでも可				
14	15	16	17	18	19	20
					13:00~14:30 守護神報恩会 (鬼子母神様) どなたでも参加可	
21	22	23	24	25	26	27
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
28	29	30	31	11/1	2	3
	名古屋駅にて 見送り(海頌師) 時間、場所は 後日ご案内					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)

謹啓 今回で4回目となるパラリンピックに出場された田中照代さんが、ロンドンから帰国後、来寺されました。ロンドンは冷夏と長雨の為、とても寒く体調を崩され、一時はドクターストップがかかるところでしたが、気迫で出場されたそうです。200m5位、100m6位入賞でしたが、日本人ではトップの成績でした。又、応援賛助された方々には感謝御礼をお伝えしてくださいとのことです。最悪なコンディションの中、誠にお疲れ様でした。

中国国内のデモにより、日本企業の店舗、工場が破壊されているニュースが連日報道されていました。領土問題によるものですが、今回のデモ(破壊活動)には、他にも原因があるのかもしれませんが、しかし、他の情報によれば、デモ隊が通った後を、「暴力反対」と掲げながら掃除していく中国の若者もいました。これは報道されていません。どこの国でも、冷静に見守る人はいます。どのような考え方や行動するかは本人次第です。誰でも優位に立ちたい思いは、付帯本能として備わっているものです。でも、皆が本能むき出しのままではどうなるかです。家庭に於いても、社会、国家にも同じことが言えます。個人でいる時以外は、社会人格として意識し行動するのが「人」です。そのことを忘れて、相手を思いやるが出来ずに平穏ではられません。

この地上世界に、人間として生まれたことには大きな意味があります。安泰に生きるのも、そうでなくするのも、人間の考え一つです。もちろん今回のデモは様々な面で、日本として毅然とすべきこともあったはずですが。しばらくは、動向を見守るしかありませんが、常に冷静に、気高く生きることを求められています。神仏も、あなたはどうしたいのかを見守り、その思いをサポートします。

合掌 法筵寺住職 鈴木海祥

～ご案内～

- ☆10月9日：午後1時より月例供養会を営みます。
- ☆10月19日：守護神報恩会は、鬼子母神様を中心に営みます。
- ☆10月の学習会「神との対話」は休講になります。
- ★10月29日：海頌師が、荒行堂へ出発します。名古屋駅で見送りがあります。
- ★11月4日：日蓮大聖人ご入滅お会式法要を営みます。同封の別紙参照下さい。

「ご案内」とお願い (7)

法筵寺弟子 鈴木海頌 すすきかいじゆ、日蓮宗大荒行堂入行に際し、ご案内をさせて頂きます。

〈入行許可証〉

お蔭様にて九月一日、日蓮宗宗務院より、大荒行堂の入行許可証が下りましたので、先日、檀信徒有縁の皆様には、正式なご挨拶をお送りさせて頂きました。まずは、第一関門を通過しました。現在、宗務院の一職員としての立場ですが、宗門では、荒行堂に入行する者は、一旦休職届を提出しなければなりませんので、十月十四日付にて、休職して自坊に戻つてきます。今後は、入行に向けての最終準備を行つてまいります。十月の盛運祈願会の折にご挨拶申し上げます。

〈谷蓮宗の荒行について〉

入行に関して、荒行のお話をしていますが、今回は、荒行の歴史についてお話しします。

祈禱については、日蓮大聖人ご自身、多くの檀越の方を、法華経の祈りによつて、病気の治癒を行つておられました。特に、大聖人の母上の闘病平癒を祈り、危篤状態から四年間の延命をされたと遺されています。又、個人的なことはかりではなく、国家の安全、民衆の安泰を願ひ、祈るばかりではなく、国家(幕府)に対し、信仰の方向を示されています。信仰において、奇跡は当然のことであり、神仏のご加護、守護は当然のこととして日蓮大聖人は、信仰の大切を説かれています。

日蓮大聖人滅後、各地で、祈禱法が確立されていきますが、室町時代は、朝廷の命にて、国家安泰の祈禱も行われています。江戸時代になると、身延山や中山(千葉県)で、祈禱法に優れた僧侶(行者)が現れ、師事する弟子たちによつて、各諸流として相伝されてきました。明治時代になると、現在の荒行堂の基礎となる形式が出来上がり、明治十七年は、三行一名、再行六名、初行二七名、計三四名の入行者があつたと記されています。近年になり、日蓮宗修法師(ちぢれんしゅうしゅうほうし)として認められる行堂は、中山法華経寺内に開設される、日蓮宗大荒行堂(別称 白蓮宗加行所)にちぢれんしゅうしゅうしよに統一されました。(続)

～ヨガ教室のご案内～

9月より、毎週月曜日:午前9時からヨガ教室が始まりました。1回約60分コース:500円です。その他にも、ヨーガセラピーコース(75分)もあります。詳しいことは、法筵寺へお尋ねください。

～講師～

八神久美子さん:インド、タイ等にて、アシュタンガ・ヨガ、シヴァナンダヨガを修行取得。さらにはヨーガ療法も学んでいます。現在、道德近隣、数か所でヨガ教室を開いています。

参加されたい方は、ヨガマットをお勧めします。会場にても販売しています。

☆法筵寺の檀信徒の方も、5～6名参加されています。

ヨガに興味のある方、体験したい方。この機会に、ぜひ、挑戦ください。

すべての人にヨガを! 男性も女性も、お年寄りも、元気な人も、体のよくない方も!

**YOGA** for everyone!  
道德 & 豊田

9月からさらにクラスが増えてパワーアップ!!

「ハタヨガ入門」 約60分 大人気ワンコイン(500円/回)初回体験300円  
ベテランな動きや呼吸法を説明を加えながら無理なく行います。

月曜日 9時～	法筵寺(はつぜん)さん
月曜日 13時～	ロータスさん
木曜日 10時30分～	豊田文化センター (別途体験費200円)
木曜日 15時～	交流センター道德 (徳公民館)

「ヨーガセラピー」 約75分 1000円/回(初回体験500円)  
※体験費以上500円(別)初回体験300円

カラダや呼吸といった自分の内面に意識を集中させることで、心を静め、自律神経を整え、ストレスをためにくい身体づくりをしています。また、ハタヨガよりゆっくりとした動きが多いので、体力に自信のない方や、高齢者にもお勧めです。落ちつきや集中力も高めていきます。

予約制 月曜日 10時30分～	法筵寺(はつぜん)さん
-----------------	-------------

※体験費までご予約ください

「アシュタンガ入門」 約75分 1000円/回(初回体験500円)

予約下さい。(八神久美子)  
090-4213-7085

各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ねください。

ご法事・ご回向・ご祈禱・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗 法筵寺(ほうえんじ) TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ http://www.do-o.jp

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいうんきがんえ”です。是非、お参りください》